

東郷村報

昭和28年10月7日
發行所
宮崎縣東白杵郡
東郷村役場
日向市富高新町
日安藤印刷所
電話64番

東郷ダム建設反対決議

東郷村議会電源開発特別委員会
委員長 新名 戊

東郷ダム建設反対決議文

水力電気の開發が國策として重要されるに至り河川のいづれを開かず企畫され我東郷村に於ても縣電渡川發電所の設置更に耳川水系最終ダムの施設が計畫され昨年來細密なる調査が進められ最近終了した。周邊村民の動搖と生活の不安が昂じ村會に於ても八月議會で從來の縣電對策特別委員會を解消し調査研究目的のため總合的な電源開發特別委員會を設置して第一回の委員會を九月五日に開き協議檢討の結果縣電對策としては施設の對し税に換る可きものを縣に要求する(南郷村と共同)村内電源施設については絕對反對關係者へ陳言を願つて已まな。

本件年度中途における必要やむを得ない追加更正豫算であつて全員異議なく原案どおり可決確定した。

今回の追加更正は總額において追加一、四八〇、四一六圓、更正七七、〇〇〇圓で實質追加一四〇三、四一六圓豫算現計は三四、五一七、七三三圓となつた。

議案第三十二號 村有財産(家畜市場)の處分について。

本件先般建築された村有畜市場を東郷村農業協同組合に經營せしめることが斯業振興上必要と認めらるるので農協に無償贈與をなす議案であり一部の反對はあつたが原案どおり決定した

村議会報告

八年度東郷村歳入歳出豫算の追加更正について。

九月定例村議会は九月二十一日村會議場に招集され會期二日間で議案二件陳情三件と耳川水系電源對策問題及び東郷農協再建問題等の重要事件を協議九月二十二日午後四時閉會した。

本會期提出の議案は次のとおりである。

議案第三十一號 昭和二十八年東郷村歳入歳出豫算の追加更正について。

農地小作契約の更新に就て

本村の場合の小作契約は、大体來年(二九年)の五月三十一日で期限が切れますので、引續き小作する場合又契約を取消す時の手續をお知らせ致します。

(1)「引續き小作する時」
現在の小作と同じ條件で更新する場合は何も手續きはいりません。ただ契約の期限が切れたときに期限の書替をするだけでよいが、小作料等その契約の條件を變更する時は村農業委員會の承認を受けなければなりません。

村国民健康保険

被保険者の声

「部落駐在所長」を「區長」と改めたことについてのお知らせ

部落組織については「區長」「伍長」の制度が設けられていたが終戦後政令第十五號(昭和廿二年)によつて、この制度が禁止されたため區長に代るべきものとして、昭和二十二年に「部落出張所長」再轉して「部落駐在所長」の名稱の下に村政全般について御協力を願ひ今日に及んだのでありますが、同政令も自然失効となつたためこの制度について種々檢討が加へられた結果改めて九月十一日から部落駐在所長の名稱を廢し改めて「區長」として發足しましたのでお知らせ致します。

七月より各部落組合毎に被保險者の聲を聞く會を開いている。

各地共本事業に大いに關心を示し活潑な意見がでたことは近頃ない喜びだつた次にその主なものをお知らせして大方の参考にし一層の御協力をお願い致します。

一、事業關係
問、組合に加入しない者はいないか
○、四月一日から實施したこの事業は組合制度ではない、保險者は東郷村で

ある、従つて東郷村國民健康保險又は國民健康保險と呼んで下さい。

以前あつた組合制度の時のように加入と脱退は自由ではありません。

昭和二十三年に保險法の改正があり村の條例の定めるところにより資格のある村民はすべて被保險者となり資格の取得喪失というようにかつてきましたので自分勝手に加入しないでもよいという者は一人もありません。

問、保險税とはどんなものか
○、地方税には普通税と目的税とがあります。普通税は村民税、固定資産税、自轉車、荷車税、等があり目的税には國民健康保險税、水利地益税共同施設税の三つがあります以上のように地方税法の中にはつきりと定められ組合時代の保險料とは根本的な相違があります。

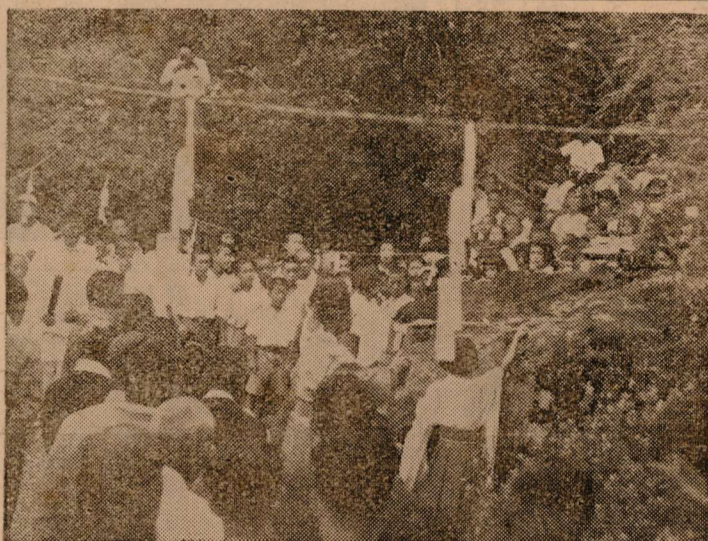
只目的税はその事業に充てる費用のみに使う税であり、尙特別會計で處理される點が普通税と異なるだけで、村民税固定資産税等の普通税と何等違つた點はありません。

問、保險税はどのように使われるか
○、前項に書きましたようにこの事業のみに使います。そのうちでも患者が支拂つた残りの半分を醫者に拂う醫務費となりますが、一部分が葬祭費、助産費、保險施設費等に使われるだけで、すべて被保險者に返つてゆく性格のものであります。

問、保險税は均等割と世帯割に重點を置いて課税してもらいたい
○、御もつともな意見とは考えますが税というものは本質からいつても又この仕事に相互扶助という性格からいつても擔税力というものを重視しなければならぬと思ひます。無論高額所得、或は資産のみに重く課税することは、さげなければなりません。

問、負擔の公平と納税しやす
い保險税にすることが大切であり従つて現在の段階では現行の方法がよいということになつてい

問、診療所の運営問題
○、診療所の運営問題であります現在の考案中であり出張診療、保健婦の巡回等を考へています更にこのことはよく検討し村民の施設としてよりよく運営したいと思ひます。



(牧水祭)

牧水祭だより

九月十七日
尾鈴の山はそぼふる秋雨にけぶりで見えず。
坪谷川のせせらぎもまた靜かなるこの日。
「ふるさとの歌碑」前で「牧水歌碑まつり」は歌人越智漢水、松田仙峽、渡邊修三氏をはじめ宮崎大學の長峯教授、各新聞社の方、宮崎放送局の方、その他村内外よりの來賓、村人の祭場に溢れる程の集いによつて盛大に行はれた。

坪谷中學校の二人の女生徒により「歌碑」にとくとく注がれる神酒の芳香はいつまでもそこはかとなくたゞよい碑文の朗詠の余韻は山を越え谷を渡りて尾鈴の靈峯へととけこんで行く當とする場合。

※(例)住宅敷地に作る又山林にする等。
※(例)小作人の生計、經營能力等を考慮し、地主が自作することを相當とする場合。
※(例)小作人は土地をもどしても生活に支障はないが地主は世帯員も増し飯米等に困つていて、

集つた歌人たちは
越智 漢水
松田 仙峽
渡邊 修三
海野 實門
若ききいわがねとよきに酔醒めに君やよりたるゆかりゆかしも

詩 渡邊 修三
何を見、何を聞かんとて來しにあらす秋雨の山峽の、坪谷は淋しき村なりき

と牧水先生をしのんだ先生の幼き日の友、愛弟子知友の方々の語られし思い出のなつかしき人間牧水が遺憾なく描き出されて集いし人々のカメラに先生の偉大なる人間性がはつきりとやきつけられた。

問、診療所の運営問題
○、診療所の運営問題であります現在の考案中であり出張診療、保健婦の巡回等を考へています更にこのことはよく検討し村民の施設としてよりよく運営したいと思ひます。

問、診療所の運営問題
○、診療所の運営問題であります現在の考案中であり出張診療、保健婦の巡回等を考へています更にこのことはよく検討し村民の施設としてよりよく運営したいと思ひます。

問、診療所の運営問題
○、診療所の運営問題であります現在の考案中であり出張診療、保健婦の巡回等を考へています更にこのことはよく検討し村民の施設としてよりよく運営したいと思ひます。

問、診療所の運営問題
○、診療所の運営問題であります現在の考案中であり出張診療、保健婦の巡回等を考へています更にこのことはよく検討し村民の施設としてよりよく運営したいと思ひます。

問、診療所の運営問題
○、診療所の運営問題であります現在の考案中であり出張診療、保健婦の巡回等を考へています更にこのことはよく検討し村民の施設としてよりよく運営したいと思ひます。

問、診療所の運営問題
○、診療所の運営問題であります現在の考案中であり出張診療、保健婦の巡回等を考へています更にこのことはよく検討し村民の施設としてよりよく運営したいと思ひます。

問、診療所の運営問題
○、診療所の運営問題であります現在の考案中であり出張診療、保健婦の巡回等を考へています更にこのことはよく検討し村民の施設としてよりよく運営したいと思ひます。

問、診療所の運営問題
○、診療所の運営問題であります現在の考案中であり出張診療、保健婦の巡回等を考へています更にこのことはよく検討し村民の施設としてよりよく運営したいと思ひます。

新らしく誕生した『納税の日』とは

年と共に納税に對する皆さんの關心が深まつて来たことはよろこばしいことである。然し今尚滞納額が多いのでその原因について考へてみますと勿論農村經濟の窮乏に起因するところは一應その一つに挙げられませんがその外に徴收の機構方法に欠陥はないか尙亦納税の重要性に對する村民の關心がどの程度高まつてゐるか等色々直面的な問題について研究を要する點が非常に多いのであります。

役場では常に職員全員で滞納一掃に關する對策協議會を開催して明朗な完納村を樹立すべく努力を續けて参つておる處であります。今更其の一環として毎月の月末最終日を一日「納税の日」と定め各部落散々所へ全員で出張徴税に出る事に申合せ皆さんの便宜を計る事に

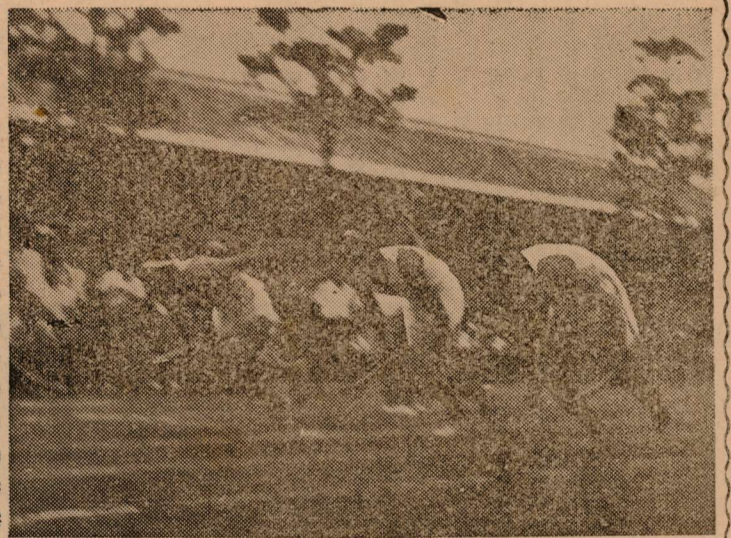
生活の改善について

農村にはまだ封建性が根強く残つてゐる。いゝゆる嫁と姑の争いにもきわめて深刻なものがある。都市に近い處や婦人會の組織や社會教育の進んだ處にはよく悪弊が改められつつあるが長い間土地の中に根をはやしつゝ育つたこの生活のあり方は仲々改善されてはゐない。始めは素朴で人のよい農村の娘さんが嫁さんとなつて何十年も農村の生活環境に揉まれてつてしまふ經濟にも文化にも恵まれない農村の生活がどんなに人間の生活に陰慘な影響を與えるか思い返して見る必要がある。

田畑に出て働くよりほかに逃げ場のない農村の生活で、嫁と姑との争いはただ憎しみに燃え上り、許し合ひ愛し合う事の出来ぬ極端までゆきがちである。新憲法は人權尊重の線を強く表面に打出している。新民法も相當徹底的に個人

に致しました。ややもすると納税組合に加はしてゐない爲に態々役場迄納税に行くことが困難であり又はそのうち便があつたらと見合せる内に思はぬ滞納をつくり勝ちのものになりがちです。この納税の日の一つには納税組合の設立されてゐない部落や形だけ出来てゐない組合活動をしていない組合に對する指導監督を兼ねて納税成績の向上に努めようという目的で出来上つたものがこの「納税の日」であります。

幸いに致しまして案じた颱風も無事でありこの分で行けば農村經濟の上で一息つけることになりまふので此の機會に是非滞納一掃に特段の御協力をお願い申上げ次第であります。



牧水祭短歌会入選歌

(越智 溪水選)

五尺ばかり真すぐに伸びし葉げいのうの紅いよ
よさゆる朝なり 山本 信

潮騒の高鳴る宵の白蚊帳をあふり吹き入る風す
がすがし 寺原 和正

心足る歌はならねどこのころひたすらなれば
たのしくもある 佳作

冷やかにもの云う小父に向い居て吾はしみじみ
孤兒なるを思ふ 平尾 百代

仔燕の巢立ちおくれし一羽のみ今朝はさびしき
部屋となりたり 山本 信

栗の木の間を透し夕陽は蜂の巣箱に淡く
照りたり 鈴木 孝禎

僅かなる吾俸給を手にしつゝ老父の顔のなごみ
たるはや 若林 博信

朝つゆにぬれつちぎる秋茄子東の空の明けそ
めし頃 矢野 悦子

すやすやと寝むりし吾子の筆入を出して静かに
鉛筆をとぐ 甲斐 榮一

立ちこめる霧に隠れし冠の山うすくらく今日も
雨ふる 全

ほこぼこと音立てにつつ溢れくる華筒立にわが
そそぐ水 矢野 文夫

牧水の生家を示す標あり道の曲りにほこり浴
びをり 全

ひぐらしのかたまりて鳴く道すきて夕雲の色さ
びしくなりぬ 寺原 美江

上生活は經濟が變らない限り、理論や觀念だけではなかなか變るものではない事。ける事によつて農村の民主

東郷村青協体 育大会報告

東郷村青年連絡協議會主催により青年陸上体育大會は九月二十八日東郷小學校グラウンドで開催された。この日照りもせず曇りもやらの体育日和に恵まれて若人の意氣はいやが上にも揚り親愛と團結の下に競技は正しく美しく行はれ夕陽よくやく珍神山に没するところ体育會は盛會裡に終了した當日の優勝チームは

總得點 寺迫チーム
八百繼走 鶴野チーム
四百繼走 寺迫チーム
スエーデン 鶴野チーム
重量運搬 鶴野チーム
小野田チーム
八百繼走決勝の (寫眞は八百繼走決勝のスタート)

農業と労働

農業は、労働と不可分の關係にあることはご存じであらう。それもその通り米を作り出すまでに、要する經費の内、七割が労働をしめてゐるのだそうである。この労働は殆んど自家労働力による關係から現金を支出してゐないで割にこれに感づかれないのである。そして農家は老幼男女を問はず同等の労働を繰替へしてゐるのである。

特に婦人の過重労働は甚だしく離婚の最大原因の一つにまで上げられてゐる。五月田植は泣く

畦に腰かけ乳のまじしや
これが田植頃の文句である
が農繁期における農村婦人の過重労働を意味してゐる
又、農村の平均壽命が都會人のそれと比べて非常に短いと言われているがこれも色々の理由があると考えられるが過勞のしめる割合は大きいと思ふ。

醫學上からみて農村で人の体の労働の限界を超えて働

く日数が年間十日もあると言われている。又炭礦労働者に匹敵する労働が年間九二日重労働と名の付くものがある。これらから見て如何に吾々が体を無理に使つてゐるかがわかるであらう。

綴方教室

お母さん (越小の巻)

五年 橋口榮子

あをじろく、顔のむくんでいたお母さん、病氣でとうとうこの世をさつてしまわれた。

私が二年生の時、お母さんはなくなられたのだ。お母さんがなくなられたから後のさびしいこと……

お母さんが苦しんでゐるのを見ると、私は「お母さん、そんなにきついなら、もう死んだほうがよいことではないね。」と云つていたものだ。そう云つては、何も知らずにそんなことを云つていたもので、あれから三年たつて、私ももう五年生になつた。今になつて、お母さんが生きていられると思ふにはいられない。

學校がひけて、お友達とにぎやかに話をまじえて歸る道すがら、時に、めいめいの「お母さん」にいついた話に出くわす。私はもうその場にいたたまれなくなつてしまふ。

それは、私が、「お母さん！」と高く名を呼んだ時、それに答える人がもう生きてゐないから……

お友達には、みんな、元氣なお母さんがいらつしやるから、お友達が楽しくお母さんの話をすると、とたんに、私は深いかなしみにおちいつてしまふ。それから、お母さんのお話など、そのかなしさをからなうそ、お母さんのことを思い出して涙がこぼれ出す。そして、お母さんが死ぬ前に、私を枕もとに呼んで私の頭をやさしくなでながらみだれたかみをきれいにしてくださつた。そして、かなしくすみきつた聲で「お母さんが死んでしまえば、おこる人がもういないわけだから、それをいいことにしてなまけてはいけませんよ。お父さんや、ばあちゃんや、ねえちゃん達、の云うことをよく聞いて、しっかりと勉強なさい。ゆうとう生になつて、やがての日、えらい人になるのですと、くりかえしくりかえしおつしやつた。

今も、あの時のお顔が眼にちらつてゐる。私はお母さんの言葉を、いつまでも忘れずにおぼえておこう。お母さんは、草葉のかけかから私を見守つて下さるのにながさない。お母さん、私はきつと、よくよく勉強して、えらい人になりますよ!

私は心の中に小さく合しようにして、そんな約束のちかいをくりかえしてゐる。

畜産

牛は農家の寶

日増しに畜産熱が高揚して多くなりました。特に和牛の改良は全國的に發展しつつあり、仔牛生産と肉牛の海外進出は日本の和牛改良に力強い前途を開きつつあります。今年度は県及全國に和牛共進會が開催されますが本村に於ても近き將來に共進會出品牛を生産するよう努力しようではありませんか。

最近開催されます畜産行事を御連絡致します。

一、全國和牛共進會
期日 自十月十四日五日間
於 廣島市
十月十二日から四日間の日程で視察致します。

二、東郷村畜牛品評會
開催
期日 十月三十一日午前九時
場所 山陰家畜市場
種目 仔牛、及育成牛
(生後自十六ヶ月牝牛) 至三十六ヶ月牝牛)
育成牛の出品申込みを十月二十日までに畜産世話人(生産組合長)を通じて役場に届けて下さい。

仔牛育成共創踏、調教手入れ等充分にして下さる。オモテ、引綱、血統書を必ず持参のこと。

寺迫部落仔牛の品評會は別途十月七日に開催致します。

り、仔牛生産と肉牛の海外進出は日本の和牛改良に力強い前途を開きつつあります。今年度は県及全國に和牛共進會が開催されますが本村に於ても近き將來に共進會出品牛を生産するよう努力しようではありませんか。

編集後記

氣遣はれた颯風十三號も無事通過して田園は秋風に黄金の波をただよはせている。時を將に中秋、稔の秋である、大いにつとめよう。

東郷ダムの建設は東郷村の死活に關する程の重大な問題である村民は村議會議決の線にそつて一条亂れず火の玉となつてこれが建設反對に邁進しよう。「何事もあなたたかまかせの……」であつてはならぬ。

村報十月號をおくる盛られた記事はすべて村民生活に直結するものばかりである是非御一讀を乞う。

二十日會木
二十一日熊田
二十三日古江

陸上競技選手権大會開催

「かつては東郷村青少年の陸上競技は縣下に光つてゐたが現在ではかならずしもそうでなくむしろ他町村の方がぐんぐん伸びて行くのにならぬ。本村には旧態依然の姿にあるようだ。このままで行けば本村はとり残される日が来るのではないか」こんな聲を本村の過去の体育歴史を知る者から度々きかされる。

確かに今のままではいかぬ何とか本村の体育特に陸上競技の將來の在り方については検討を加へ且つ向上への施設をする必要があると思つてゐる。施設については色々あるがそのうち一つの企てとして選手権大會を東郷村教育委員會の主催で開催してこの大會の記録を本村の公認記録とすることにしたいと思つてゐる。この大會の期日、主旨、性格種目等具体的方法については委員會の決定をみて公表するが村内各學校、各公衛青協、婦協、各公民館、その他各種団体、村民各位の御協力を切望してやまぬ。